

# 宝木地区 東中丸自治会

## 「夏祭りの開催による親睦と絆づくり」

●加入世帯数：295世帯 ●加入率：85.5%

### 活動内容

東中丸自治会は、昭和45年宝木小学校創立に伴い、宝木地区連ができたときに単位自治会として発足した。当地区は、いち早く市街化地域に指定されたことから、昭和35年代から急激に住宅化された地域で、それに伴い賃貸マンションも建てられ、その入居者の把握も困難な状況にある。

したがって、地域の交流を図ることを活動の重点においている。

#### ① 夏祭りの開催

平成元年に、地域の繋がり、親睦を図るにはまつりがいちばんであると、子供の樽神輿を始めたのがきっかけで、その後本格的な神輿を購入し、毎年8月第1土曜日、日曜日に夏祭りを行っている。

土曜日は、宵祭と称して、コンセーレの駐車場を借り上げてテントを張り、地域の人との親睦会、模擬売店の出店、子ども花火大会など、賑やかな夜のひと時を楽しんでいる。

日曜日は、子ども神輿が町内を練り歩き、子どもも大人もまつり気分を最高にし、町内の親睦と人との繋がりに貢献している。



#### ② 高齢者の見守り活動

自治会、民生委員、福祉協力員と連携し、一人暮らしの高齢者や老々世帯、災害時要援護者の見守り支援活動を行っている。

### 加入率を維持する秘訣

当自治会は、早い時期に開発された住宅地である。しかし賃貸借住宅も建てられ、それが加入率の低下につながっており、引き続き集合賃貸借住宅入居者の加入の促進に努めている。